

|    |         |     |             |      |              |
|----|---------|-----|-------------|------|--------------|
| 地域 | 群馬県 片品村 | 認定日 | 平成20年12月16日 | 通巻番号 | 3 - 20 - 019 |
|----|---------|-----|-------------|------|--------------|

|     |  |
|-----|--|
| 事業名 | 減農薬で育てた群馬片品村の「大白大豆」を丸ごと使った（おからを出さない）豆腐の開発・販売 |
|-----|--|

|     |                           |
|-----|---------------------------|
| 連携体 | 中小企業者：(有)尾瀬ドーフ(豆腐・油揚げ製造業) |
|     | 農林漁業者：高山庫一(米作以外の穀作農業)     |
|     | 連携参加者：速水博、星野洋、勢多農林高等学校    |

|         |                         |
|---------|-------------------------|
| サポート機関等 | (財)群馬県産業支援機構、地域活性化支援事務局 |
|---------|-------------------------|

**事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)**

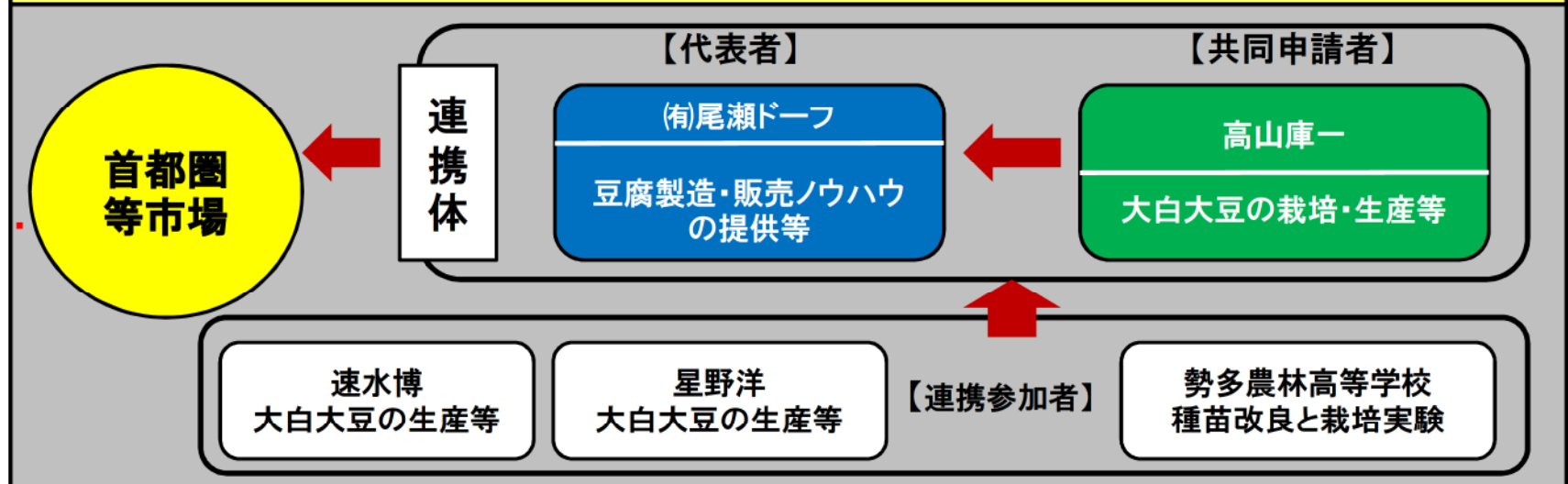
◆**連携の経緯**  
 (有)尾瀬ドーフは将来に向けて、経営の安定のため、付加価値の（商品・サービスのイメージ等）高い新商品の開発に迫られていた。一方、農業者である高山庫一氏は高齢者でも可能な軽作業、しかも高収入が期待できる農業の改善が急務であった。今回、双方が有機的に連携することで、お互いの欠点を補完をすることができ、双方の悩みが解消される。



◆**新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力**  
 「大白大豆」は標高約800mの高地、「片品村」の地域・気候に限定された大豆であり、この地域に合った減農薬・無農薬、また密植栽培等の栽培技術が必要とされる。「大白大豆」は研究機関の分析結果から、他の大豆より糖質が高く、一方脂質は低いことが判明している。この特性を一層活かすために、これを『超微粒の粉末』にし、おからを含む豆腐の製品化を行う。豊潤な甘みがあり、他に類のない豆腐であり、本物・健康・美容志向をもつ首都圏等のターゲットに向け市場化を進める。



**連携体の構成と活用する経営資源**



**期待される地域経済への効果等**

- ◆新商品の売上高600万円(平成24年度)
- ◆地域ブランド「大白大豆」のブランドの確立
- ◆都市部顧客への販売と地域のイメージアップ
- ◆大豆畑見学・栽培体験学等、顧客と地元の交流による地域活性化
- ◆大白大豆栽培農家の拡大

**代表企業等の連絡先**

- ◆代表者(所在地):有限会社尾瀬ドーフ  
(群馬県利根郡片品村大字築地123)
- ◆電話番号:0278-58-3480
- ◆FAX番号:0278-58-3409
- ◆E-mail:info@ozedo-fu.com
- ◆ホームページ:http://www.ozedo-fu.com